

6月号

School Aid Japan

スクール・エイド・ジャパン



Dream通信

2012. 6. No. 51

夢をイメージできているか ～進学、就職に悩む子どもたち～



将来をはっきりとイメージし、語る子



夢があるがはっきりイメージできない子



「自分だけでなく、弟の将来も心配」と語る子

皆さんこんにちは。最近のカンボジアは酷暑も終わり、雨季が近づきつつあります。夕方になるとゴロゴロと雷が鳴り出し、ザーッとスコールが降るようになりました。『雨だー！』と誰かが声を上げ、子どもたちが一斉に物干し場に走っていき、洗濯物をかき集める、そんな毎日です。

さて、今回のDream通信では、先月から始めた夢カウンセリング、また、2ヶ月に1度行っている情操教育授業の様子、そして5月30日に行われた国際こどもの日の表彰式についてお伝えします。

夢カウンセリング

4月に帰省から帰ってきた後、中学生以上の子どもたちを対象に『将来の夢』について個別ミーティングを行いました。子どもたちが考えている「夢」について、その仕事はどんなものなのか、またその夢への具体的なプロセスを子どもたちと共有し、細かな目標を設定します。これを毎月行うことで、子どもたちに自分の夢や将来がはっきりとイメージできるようになり、今やるべきこと、また近い目標を作ることを学ばせていきたいと思っています。

4月の第1回目のミーティングでは、まだどの職業になりたいのかははっきりとは決まっていない子、もう決まっているけど実際何をするのかよくわかっていない子、どんな大学があるのかもっと知りたいという子。子どもたちの不安は1人1人異なりました。

5月、第2回目のミーティングでは、前回のミーティングでのアドバイスを踏まえ、その後どう変わったのか、また、どういったことを考え、今何を行動しているのかを尋ね、子どもたちが真剣に自分の将来と向き合い、自分自身で考えることができていたか話を聞きました。また、毎日の生活の中での不安なども聞きました。

ミーティングをしていく中で、最も大きな問題は、子どもたちがどんな仕事があるのか知らない、ということでした。カンボジアの学校では教えてくれず、また学校や園の外でも農家や市場での売り子、タクシー会社、と数えられるほどしかありません。しかし、園の子どもたちは園に来てくださるお客様のお話や、お客様の通訳、ガイドからいくつか職業を知ることができます。こうして職業についての知識を今後どのように広げられるかが大きな課題になりました。



もう年頃の女の子達



男の子は何でも興味深々



上位全て勝ち取った中学1年生



司会進行をする2位のルム・レーンヒアン(写真左)

情操教育授業

4月17日、園では男女別に情操教育授業が行われました。カンボジアの学校授業では、小、中、高と「性教育や保健」の授業がありません。なので病気や体のことについて、なかなか大人でも詳しい人はいません。そこで園では、2ヶ月に1回、女子は副園長、男子は事務員の男性職員が担当し、「情操教育」の授業を行っています。

『夢追う子どもたちの家』では、子どもたちが園で生活するに当たって、勤勉、勤労を重んじ、恋愛を禁止しています。もしも学校や園で恋愛をした場合、園にはいられなくなってしまいます。しかし高学年の子どもたちは、日本の子どもたちと同じように、好奇心が旺盛です。中には、以前誰かを好きになって全く勉強に熱が入らなくなってしまった子もいました。そこで誰かを好きだ、どうしよう、という場合は、副園長や事務員に相談し、今後どうしていくかを話し合います。なぜ園で恋愛をしてはいけないのか、また、どうして家の人はわざわざ自分達を園に送り出してくれたのかを話し、子どもたちに園にいる意味を考えさせます。

また、農村の多くの貧しい家では、子どもがたくさんおり、余計に家計を圧迫し、学校に行かせられないという現状が多々あります。そこで「子どもを生み、育てる」ということ、「家庭を持つ」ということについても子どもたちに教えます。子どもができれば親である自分が全ての責任を持たなければいけないこと、だから自立した人間でないと子どもを育てられないこと、などを話します。

こうして子どもたちが「性について」少しずつ理解し、将来への考え方にも生かして欲しいと思います。

成績優秀者表彰式

5月30日、6月1日の国際こどもの日の前倒して、学校で成績優秀者の表彰式が行われました。場所は子どもたちの通うアンロンタナウト中学校です。中学生のクラス約50人中、上位5位までの子どもたちが表彰され、校長先生から賞をもらいました。

中学校1年生からは、ブーン・マイ、サエム・チャンソーン、ラン・リーマー、トム・ティアン、ホン・ソトンで上位5位を全て園の子どもたちが受賞しました。中学2年生では、ロン・ヴィラーが1位、チョム・サルーンが2位、メン・スレイキアンが5位を受賞しました。中学3年生からは、ルム・レーンヒアンが2位、シン・スレイナエットが4位、スロン・ヴォッティが5位を受賞しました。

表彰式では教育省の役人も出席し、子どもたちにこれからも勉強をがんばり、国のために役に立つ素晴らしい人間になって欲しいと話しました。表彰式の最後には中学3年生のレーンヒアンが代表し、マイクで国家を斉唱するという場面もありました。今回選ばれなかった子ども、惜しかった子どもたくさんいますが、負けじと競争し、今後も勉強に励んで欲しいと思います。